

＊「保護者教育相談」についてのお便りも出しています。ご活用ください。

## ふもと小学校だより

こだま いさお  
文責：児玉伊左夫

保護者・地域の皆さん、先生方、そして高学年のみんなには読んでもらいたいと思って作っています。

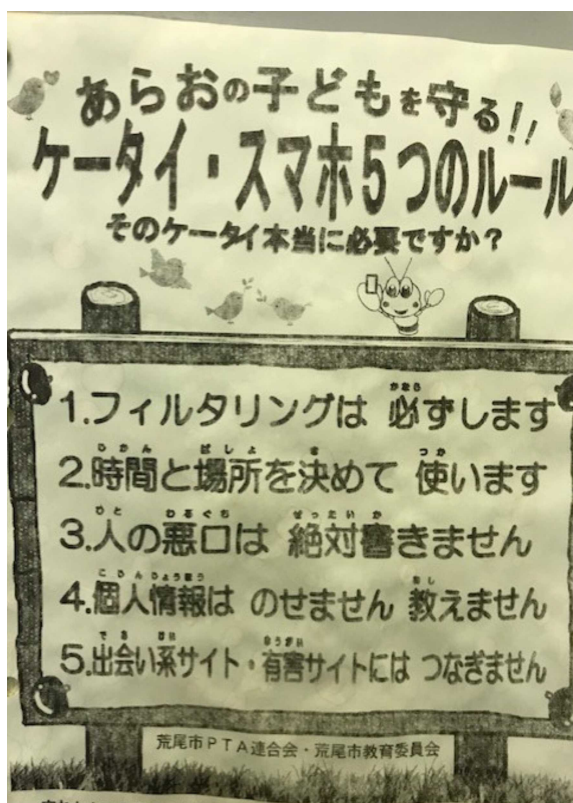
# 初夏のこだま便 (R2第3号)

令和2年5月25日(月)

## いよいよ学校再開へ。登校日も増えます。体調に気をつけながら。

長かった臨時休校も、やっと終わりが見えてきました。児童の皆さんは、本当によくがまんの日々を乗り越えてきたと思います。

そんな休み中、時間を持て余す中、テレビやオンラインゲーム、そして SNS（ラインやインスタグラム、ティクトック、フェイスブックなどなど）で、子供たち自身が発信・やりとりする場面があったかもしれません。



ちょっと古いプリントですが、「ケータイスマホの5つのルール」というものが、5～6年くらい前に、荒尾市 PTA を中心に作られています。5つのきまりがあります。

加えて以下は、荒尾市生徒指導部会による共通申し合わせ事項です。

○不適切な情報(動画、写真、個人情報 報など)をインターネット上にのせない。

○携帯電話やスマートフォンについては、小・中学生はトラブル、犯罪防止のため持たせないことが望ましい。ただし、諸事情で所持させる場合には、保護者の責任において情報モラルの指導徹底やフィルタリングなどを利用し、犯罪やトラブル防止に努め、使用時間帯や目的などの管理を行うことを指導する。

今やメディアなしには生きられない情報社会ではありますが、上にも書いてあるように、文字や画像をやりとりする SNS は、小中学生にはまだ必要ない（必要ならば保護者の監督の下で）と、私は思っています。自己表現の場は SNS 以外にいっぱいあります。子育てを経験した親としても、高校生くらいになってからでも遅くはないと思っています。

6月は、心のきずなを深める月間でもあり、食育月間、歯と口の健康月間でもあります。

数年前は、「いじめをなくすための月間」でした。今は、「心のきずなを深める」という言葉に変わっています。この感染症対策においても「医療関係者が避けられている」といったことに象徴されるように、まだまだいろんなところで、心ない人を傷つける出来事が起こっています。

この府本小は、そんな差別はゼロにしたい。でも心の問題だから、つい知らず知らず傷つけてしまうことも…。そんなときは、まちがいを認めて、あやまることが大事です。

人はまちがえるもの。まちがえたときに正直になれるかどうかだと思います。

また6月は食育月間でもあります。食について考える時期。湿気が多くなり食中毒も気になるところです。「早寝早起き朝ご飯」というキーワードはご存じかと思いますが、今は食べるだけではダメ（菓子パンにジュース!?!）。食事の質が問われています。「早寝早起きよい食事」とも言われます。



その「食」にも関係する「歯」と「口」。よく8020運動といわれますが、歯と口は、健康寿命を延ばすための鍵とも言われています。成長期にしっかり歯と口を大事にしておきたいものです。

……食も歯も口も、私は反省しきりです。後の祭り。後悔先に立たず。です。



## いよいよ待望の横断歩道 が完成へ

横断歩道のない所を渡らねばならなかった「旧ハレノヒ食堂前の道路」に、ようやく横断歩道ができそうです。

ただこの直線カーブは見通しもさほどよくなく、スピードも出ていますので、横断歩道ができたとしても要注意だと思います。

## 様々な行事の変更(延期や中止)について

6月から学校再開となりますが、現在、行事や日課の大幅な見直しを行っています。

- ①4月以降約2ヶ月（昨年度を入れれば約3ヶ月）の授業日がなくなった中で、どう授業内容（時間数だけでなくその中身）を補い、精選して取り組んでいくかを検討しています。
- ②いつもなら夏休みですが、その期間に授業が行われます。猛暑の時期に低学年だけで下校することによる熱中症等のリスクを考え、日課を変更し「一斉下校」を検討中です。
- ③このあと考えられる水泳指導や授業参観など、「3密回避」を意識しながら整理していかなければと思っています。

対外的な行事も含め一部は、中止等が決定したものもあります。

「5年集団宿泊教室」（6/23・24延期→12月）「市童話発表会」（7/22中止）

「市社明弁論大会」（7/11中止）「市親睦陸上大会」（10/21中止）「市タグラグビー大会」（12/12中止）

また「修学旅行 9/24~25」「市音楽会 11/12」など感染の状況を見ながらの判断となります。



地元の業者さんが学校前の通学路をきれいに整備されました。  
ありがとうございました。